

平成32年度 大学院医工農学総合教育部 修士課程 工学専攻 学生募集における
メカトロニクス工学コース 一般選抜 筆記試験 (専門科目) の変更について

大学院医工農学総合教育部修士課程工学専攻メカトロニクス工学コースでは、平成32年度学生募集において、下記のとおり、一般選抜における筆記試験 (専門科目) の変更を行います。

【現行 (平成30年度入試)】

1. 試験内容

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。(出願書類の審査結果により口述試験時間を短縮する場合があります。)

(1) 筆記試験 (数学)

(2) 筆記試験 (専門科目)

材料力学・機械力学
プログラミング
デジタル回路
制御工学

} の4分野のうちから1分野を試験場で選択する。

(3) 口述試験

(4) 出願書類の審査

2. 配点

筆記試験		口述試験	出願書類 (成績証明書)	TOEIC 又は TOEFL の成績	合計
数学	専門科目				
100	100	適・否	適・否	50	250

【変更後 (平成32年度入試以降)】

1. 試験内容

入学者の選抜にあたっては、筆記試験、口述試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。(出願書類の審査結果により口述試験時間を短縮する場合があります。)

(1) 筆記試験 (数学)

(2) 筆記試験 (専門科目)

材料力学
機械力学
プログラミング
デジタル回路
制御工学

} の5分野のうちから2分野を試験場で選択する。

(3) 口述試験

(4) 出願書類の審査

2. 配点

筆記試験		口述試験	出願書類 (成績証明書)	英語外部試験 の成績	合計
数学	専門科目				
100	100※	適・否	適・否	50	250

※1分野につき50点満点、合計100点満点として扱います。